



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月7日

上場取引所 東

上場会社名 東亜道路工業株式会社

コード番号 1882 URL <http://www.toadoro.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 吉原 健一

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 野田 雅之

TEL 03-3405-1812

四半期報告書提出予定日 平成27年8月7日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	15,422	1.9	△160	—	△168	—	△182	—
27年3月期第1四半期	15,127	△9.6	△1,142	—	△1,140	—	△777	—

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 △139百万円 (—%) 27年3月期第1四半期 △775百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	△3.61	—
27年3月期第1四半期	△15.32	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	70,224	31,940	44.7
27年3月期	80,156	32,740	40.1

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 31,374百万円 27年3月期 32,180百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	—	—	13.00	13.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	42,500	8.1	200	—	150	△2.6	50	△77.2	0.99
通期	114,000	0.3	5,700	2.9	5,600	△6.9	3,600	△12.4	70.96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期1Q	52,200,239 株	27年3月期	52,200,239 株
② 期末自己株式数	28年3月期1Q	1,470,586 株	27年3月期	1,467,321 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期1Q	50,730,929 株	27年3月期1Q	50,743,547 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付書類の2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
4. 補足情報	10
(1) 事業別受注・売上・次期繰越高	10
(2) 公正取引委員会による立入調査について	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済対策や金融政策により、企業業績の改善や雇用・所得環境に改善が見られるなど、国内景気は全体として緩やかな回復基調で推移しておりますが、新興国の成長の減速懸念等により、先行きの不透明な状況が続いております。

当社グループの主要事業であります道路建設業界におきましては、民間設備投資に持ち直しの動きがみられるものの、材料価格、労務費等の上昇の影響もあり、経営環境は引続き厳しい状況のもと推移いたしました。

このような状況下におきまして、当社グループの当第1四半期連結累計期間における受注高は、27,714百万円（前年同四半期連結累計期間比11.2%増加）となり、売上高は15,422百万円（前年同四半期連結累計期間比1.9%増加）となりました。

損益につきましては、営業損失は160百万円（前年同四半期連結累計期間、営業損失1,142百万円）、経常損失は168百万円（前年同四半期連結累計期間、経常損失1,140百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は182百万円（前年同四半期連結累計期間、親会社株主に帰属する四半期純損失777百万円）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

①建設事業

当第1四半期連結累計期間における受注高は21,096百万円（前年同四半期連結累計期間比18.7%増加）となりました。完成工事高は、8,804百万円（前年同四半期連結累計期間比10.3%増加）となり、セグメント利益は8百万円（前年同四半期連結累計期間、セグメント損失729百万円）となりました。

②建設材料等の製造販売・環境事業等

当第1四半期連結累計期間における売上高は6,617百万円（前年同四半期連結累計期間比7.4%減少）、セグメント利益は258百万円（前年同四半期連結累計期間、セグメント損失15百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、未成工事支出金等の増加はあったものの、受取手形・完成工事未収入金等の減少等により、前連結会計年度末に比べ9,932百万円減少し、70,224百万円となりました。

また負債につきましては、未成工事受入金等は増加いたしましたが、支払手形・工事未払金等の減少、長期・短期借入金の減少等により、前連結会計年度末に比べ9,131百万円減少し、38,284百万円となりました。

純資産は、利益剰余金の減少等により、前連結会計年度末に比べ800百万円減少し、31,940百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年5月14日に発表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。今後、何らかの変化がある場合は適切に開示して参ります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。

当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	9,415	13,796
受取手形・完成工事未収入金等	39,973	21,424
未成工事支出金	3,699	7,293
商品及び製品	673	736
仕掛品	151	100
材料貯蔵品	1,131	1,094
繰延税金資産	747	917
その他	1,393	1,649
貸倒引当金	△256	△138
流動資産合計	56,930	46,875
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物（純額）	3,753	3,708
機械・運搬具（純額）	2,541	2,494
土地	12,618	12,618
リース資産（純額）	876	849
建設仮勘定	5	67
その他（純額）	276	283
有形固定資産合計	20,070	20,020
無形固定資産	145	153
投資その他の資産		
投資有価証券	1,688	1,852
長期貸付金	439	437
退職給付に係る資産	394	410
繰延税金資産	107	107
その他	559	544
貸倒引当金	△179	△178
投資その他の資産合計	3,010	3,175
固定資産合計	23,226	23,349
資産合計	80,156	70,224

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	25,704	17,912
短期借入金	6,240	5,598
1年内償還予定の社債	60	60
未払法人税等	1,745	198
未成工事受入金	2,570	4,758
完成工事補償引当金	90	91
工事損失引当金	302	359
その他	3,251	2,421
流動負債合計	39,964	31,399
固定負債		
社債	30	30
長期借入金	4,494	3,935
繰延税金負債	505	532
再評価に係る繰延税金負債	1,121	1,121
退職給付に係る負債	401	404
資産除去債務	50	50
その他	847	810
固定負債合計	7,450	6,884
負債合計	47,415	38,284
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,584	7,584
資本剰余金	6,956	6,956
利益剰余金	16,803	15,960
自己株式	△343	△345
株主資本合計	30,999	30,155
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	595	636
土地再評価差額金	631	631
退職給付に係る調整累計額	△46	△49
その他の包括利益累計額合計	1,180	1,218
非支配株主持分	560	566
純資産合計	32,740	31,940
負債純資産合計	80,156	70,224

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	15,127	15,422
売上原価	14,591	13,866
売上総利益	536	1,556
販売費及び一般管理費	1,678	1,716
営業損失(△)	△1,142	△160
営業外収益		
受取利息	5	2
受取配当金	24	17
その他	29	22
営業外収益合計	60	43
営業外費用		
支払利息	40	36
金融手数料	11	10
その他	6	4
営業外費用合計	58	51
経常損失(△)	△1,140	△168
特別利益		
固定資産売却益	6	8
特別利益合計	6	8
特別損失		
固定資産売却損	1	0
固定資産除却損	3	1
特別損失合計	4	1
税金等調整前四半期純損失(△)	△1,138	△161
法人税等	△352	16
四半期純損失(△)	△786	△177
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△8	5
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△777	△182

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純損失(△)	△786	△177
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	9	40
退職給付に係る調整額	0	△3
その他の包括利益合計	10	37
四半期包括利益	△775	△139
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△767	△145
非支配株主に係る四半期包括利益	△8	5

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント		
	建設事業	製造販売・環境事業等	計
売上高			
外部顧客への売上高	7,981	7,146	15,127
セグメント間の内部売上高 又は振替高	16	204	221
計	7,997	7,350	15,348
セグメント損失(△)	△729	△15	△745

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	△745
セグメント間取引消去	10
全社費用(注)	△407
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△1,142

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		
	建設事業	製造販売・環境事業等	計
売上高			
外部顧客への売上高	8,804	6,617	15,422
セグメント間の内部売上高 又は振替高	8	121	130
計	8,813	6,739	15,553
セグメント利益	8	258	267

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	267
セグメント間取引消去	1
全社費用(注)	△428
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△160

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 事業別受注・売上・次期繰越高

区 分			前第1四半期連結累計期間 自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日		当第1四半期連結累計期間 自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日	
			金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
前期繰越高	建設事業	舗装工事	17,588	73.0	12,822	67.1
		土木工事	6,515	27.0	6,278	32.9
		計	24,103	100.0	19,100	100.0
	製造販売・環境事業等		—	—	—	—
	合 計		24,103	100.0	19,100	100.0
受注高	建設事業	舗装工事	15,087	60.5	18,129	65.4
		土木工事	2,684	10.8	2,966	10.7
		計	17,771	71.3	21,096	76.1
	製造販売・環境事業等		7,146	28.7	6,617	23.9
	合 計		24,917	100.0	27,714	100.0
売上高	建設事業	舗装工事	6,999	46.3	7,942	51.5
		土木工事	981	6.5	862	5.6
		計	7,981	52.8	8,804	57.1
	製造販売・環境事業等		7,146	47.2	6,617	42.9
	合 計		15,127	100.0	15,422	100.0
次期繰越高	建設事業	舗装工事	25,676	75.8	23,009	73.3
		土木工事	8,217	24.2	8,383	26.7
		計	33,893	100.0	31,392	100.0
	製造販売・環境事業等		—	—	—	—
	合 計		33,893	100.0	31,392	100.0

(2) 公正取引委員会による立入調査について

当社は、平成27年1月28日、東日本高速道路株式会社東北支社および国土交通省東北地方整備局が発注の工事に関し、独占禁止法違反の疑いがあるとして公正取引委員会の立入調査を受けました。

当社としましては、公正取引委員会による調査に全面的に協力して参ります。